

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【連結：平成30年6月末】

	公表連結貸借対照表	参照番号	国際様式の 該当番号
	平成30年6月末		
(資産の部)			
現金預け金	739,186		
コ－ル預け	268,120		
買入金	27,983		
商入品	2,956	6-a	
金銭の信託	29,107	6-b	
有価証券	2,505,673	2-b, 6-c	
貸外リース債権及びリース投資	4,696,098	6-d	
外リース債権及びリース投資	7,193		
その他有形固定資産	18,603		
有形固定資産	89,217	6-e	
退職給付に係る資産	39,714		
退職給付に係る資産	5,554	2-a	
退職給付に係る資産	-	3	
支払倒引当金	841	4-a	
支払倒引当金	33,065		
資産の部合計	△ 34,229		
負債の部	8,429,087		
(負債の部)			
預譲渡性預金	6,370,181		
コ－ルマネ	400,561		
売現先受勤保	24,334		
債券貸借取引受入担保	108,926		
コマ－シヤル・ベ－バ	651,210		
借外信託の与賞引当	11,567		
外信託の与賞引当	168,882	8	
信託の与賞引当	133		
その他有形固定負債	2,004		
賞引当	70,166	6-f	
退職給付に係る負債	-		
退職給付に係る負債	26,986		
睡眠預金払戻引当	73		
特別延税の金引当	1,229		
特別延税の金引当	119		
負債の部	6		
負債の部	15,769	4-b	
支払倒引当	-		
支払倒引当	33,065		
負債の部合計	7,885,218		
(純資産の部)			
資本剰余金	15,149	1-a	
資本剰余金	8,153	1-b	
利益剰余金	436,555	1-c	
自己株	△ 8,400	1-d	
株主資本合計	451,457		
その他の有価証券評価差額	102,453		
繰延ヘッジ調整累計額	△ 5,065	5	
退職給付に係る調整累計額	△ 5,256		
その他の包括利益累計額合計	92,131		
新株予約権	280		
非支配株主持分	-	7	
純資産の部合計	543,869		
負債及び純資産の部合計	8,429,087		

(注記事項)

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。
2. 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
3. 「参照番号」とは、本表と付表における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)

【連結：平成30年6月末】

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年6月末	備考
資本金	15,149	
資本剰余金	8,153	
利益剰余金	436,555	
自己株式	△ 8,400	
株主資本合計	451,457	

参照番号
1-a
1-b
1-c
1-d

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年6月末	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	451,457	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)
うち、資本金及び資本剰余金の額	23,302	
うち、利益剰余金の額	436,555	
うち、自己株式の額( )	8,400	
うち、上記以外に該当するものの額	-	
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本

国際様式の該当番号
1a
2
1c
31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年6月末	備考
無形固定資産	5,554	
有価証券	2,505,673	
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	-	持分法適用会社に係るのれん相当額

参照番号
2-a
2-b

上記に係る税効果

	-	
--	---	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年6月末	備考
無形固定資産 のれんに係るもの	-	
無形固定資産 その他の無形固定資産	5,554	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-	

国際様式の該当番号
8
9
20
24
74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年6月末	備考
退職給付に係る資産	-	

参照番号
3

上記に係る税効果

	-	
--	---	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年6月末	備考
退職給付に係る資産の額	-	

国際様式の該当番号
15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年6月末	備考
繰延税金資産	841	
繰延税金負債	15,769	

参照番号
4-a
4-b

その他の無形資産の税効果勘案分

	-	
--	---	--

退職給付に係る資産の税効果勘案分

	-	
--	---	--

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年6月末	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-	
一時差異に係る繰延税金資産	841	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	841	

国際様式の該当番号
10
21
25
75

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年6月末	備考
繰延ヘッジ損益	△ 5,065	

参照番号
5

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年6月末	備考
繰延ヘッジ損益の額	△ 3,035	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の該当番号
11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年6月末	備考
商品有価証券	2,956	
金銭の信託	29,107	
有価証券	2,505,673	
貸出金	4,696,098	劣後ローン等を含む
その他資産	89,217	金融派生商品、出資金等を含む
その他負債	70,166	金融派生商品等を含む

参照番号
6-a
6-b
6-c
6-d
6-e
6-f

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年6月末	備考
自己保有資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	43,328	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目 不算入額	43,328	
その他金融機関等(10%超出資)	4,042	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式 に係る調整項目不算入額	4,042	

国際様式の該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年6月末	備考
非支配株主持分	-	

参照番号
7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年6月末	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
その他Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後
Tier2資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後

国際様式の該当番号
5
30-31ab-32
34-35
46
48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	平成30年6月末	備考
借入金	168,882	
合計	168,882	

参照番号
8

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	平成30年6月末	備考
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-	
Tier2資本調達手段に係る負債の額	-	

国際様式の該当番号
32
46

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の連結貸借対照表科目と「連結貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。